

カルチャー ショック～
知らない方が良かった
という事もある

ひょんな事から、4月半ば過ぎの1か月、南米ペルー国と北米アメリカ合衆国とを、ほぼ同じ期間回るといふ、有難い経験を持った。約18年前に、東南アジア諸国の歴訪とアメリカ国訪問とを、ほとんど続けて行い、大袈裟にいうと、人生観が変わるほどのショックを受けたが、今回もそれに劣らない、卒直にいうと、世界観が変わるほどのショックであった。カルチャーショックというものであろうが、正直のところ、嗚呼この年になって、何と余計な物を見たという気分である。ペルー国では、マチュピチュを始めとするインカの諸遺跡やら、チチカカ湖のアンを積んだ浮島に住むインディオ達を始め、アンデスの氷河の近く、4,500mを越えた石の小屋に生きる……住むとはいえない……インディオ達の有り様を、高山病を気遣いつつ見て回った。人獣共々の野糞を当り前とする暮しであり、ジャガイモとトウモロコシに頼る日常であった。“彼等の眼は澄んでいた”などと、心清らかな仁は書くのであろうが、小生には、信じられない程に精緻を極める、インカの巨大な石材建造物との対比で、インディオの今日の衰れさに、胸痛む日々であった。リマを真夜中に飛び立って僅か4時間余り、そこには正に陽光さんさんたるマイアミがあった。文明の歪みに悩みつつ、彼等アメリカ人は活気に溢れ、他の国の人々にまで思いを及ぼす暇すらなく、生活に没入しているかに見える。それをしも、自己中心の無知のなせるわざと謗るのは容易であるが、果たして今迄、知る事が常にわれらをより賢くし、より幸せにしたか、そこが問題と思われる。

[社団法人 日本施設園芸協会会長 西 貞夫]
[財団法人 日本植物調節剤研究協会理事]

目 次
(第17巻第4号)

タイ国における作物栽培と雑草……………2

＜タイ国農業局 野田健児＞

1. ま え が き……………2
2. タイ国の国土・自然条件……………2
3. 気 候 ・ 気 象……………4
4. 主要雑草の分布と特徴……………6
5. 作物生産と雑草防除……………11
6. 除草剤の現状と今後……………23
7. む す び……………26
- 重要参考文献……………26

リンゴのわい化栽培と生育調節剤お

よび除草剤の利用……………27

＜果樹試験場盛岡支場 福田博之＞

1. は じ め に……………27
2. わい化リンゴ樹の仕立てかた……………28
3. 摘花(果)と花芽形成……………28
4. 落果防止剤の使用……………29
5. わい化リンゴ樹と土壌管理……………29
6. お わ り に……………30

除草剤の蚕に及ぼす影響……………30

＜蚕糸試験場養蚕部 栗林茂治＞

1. は じ め に……………30
2. 除草剤の蚕への影響のあらわれかた……………31
3. 除草剤による蚕の被害の実態……………32
4. 除草剤による蚕の被害防止……………35
5. む す び……………37
- 参 考 文 献……………37